

SUMMER
#01

2022.7.20-23

三宅島マリンキャンプ

@東京都三宅島



「さぁ、今日から夏休み！」と同時にスタートしたスポーツ探検隊サマーキャンプ第1弾。

7月20～23日の3泊、東京都三宅島にて3年ぶりとなる「三宅島マリンキャンプ」を開催。小学生31名、リーダー6名の総勢37名は、過去最大人数です。東京都浜松町駅の近くにある「竹芝フェリーターミナル」を出発に船で約6時間半。東京から南へ約180kmの位置にある三宅島。島の大きさは、山手線の内側とほぼ同じ大きさです。

黒潮が直接あたる三宅島の海域は魚の宝庫。そんな三宅島で行うのは、海遊びやシュノーケリング、ドルフィンツアーなどのマリン活動。他にも、夜にはスイカ割りに、辺り一面に広がる星空を眺めて流れ星を見つけてみたり…。最終日に行った花火が楽しかった！との声もたくさん聞こえて来ましたね。東京から船にのって、海の向こう側でお父さんお母さんと離れて過ごす4日間。色々な気づきや学びがあったと思います。

今回のキャンプが充実した活動になったのも、三宅島に住んでいる島民のみなさんに支えてもらって、今回のような素敵な経験ができました。ありったけの感謝の気持ちを持って、三宅島の豊かな自然、人のあたたかさ、仲間と素敵に思い出が共有できたこと、三宅島で得たこの素晴らしい経験を、たくさんの人に伝えて、「三宅島ってこんなに素晴らしい場所なんだよ！」って伝えてほしいな。みんなが三宅島宣伝隊長になってね！





出港は夜の22:30。お父さんお母さんに見送られながら、ワクワクとドキドキとちよっぴりさみしさと。いろんな気持ちが入り交じりながら、いざ三宅島へ。

到着したその日に行った伊ヶ谷港(いがやこう)でのシュノーケリング。カニや大きい魚、ドリー(ナンヨウハギ)もいたね!たくさんのお魚が海で生活している姿を見ることもできました♪



シュノーケリング

ドルフィンツアー



三宅島からさらに船で40分。約120頭もの野生のイルカがすむ御蔵島(みくらじま)でのドルフィンツアー。野生のイルカに会いに行くので、行けば必ず会えるわけではありません。その日の天候や海のコンディションで船すら出ない可能性もある中、みんなの「イルカに会いたい!」って強い思いがしっかり届いたのかもね。手をのばせば、さわれそうなくらい近くで、海の中をのびのびとおよぐイルカの群れと一緒に泳ぐことが叶いました!赤ちゃんイルカやウミガメも見ることができました!船の上から深い海の中にエントリーしては泳ぎ...を何度もくりかえすみんなの姿にツアーガイドさんもびっくりしていましたよ。



島探検では、たいようがある”阿古地区”を探検しました。
 全長800mもある錆ヶ浜(さびがはま)ビーチでビーチコーミング。
 貝がらやシーグラスを探しながら、海辺を探検。
 ほかに、火山灰や火口から噴出された岩石がつもって
 できた火砕丘の「新鼻新山」にも行きました！

あそびかたにも
 個性がきらりっ☆



しまたんけん



カンパチのこどもが
 つれたよ〜♪

つりたんけん

三宅島は黒潮の恩恵(おんけい)を受けて、
 通年釣りが楽しめるのも
 魅力の一つです。その日おすすめの釣り
 スポットを聞いて、釣り探検へ！



3日目の午後は、環境省とりまとめの『水がキレイな
 海水浴場全国ベスト10』にランクインしている「大久
 保浜」での浜遊び。黒い石のビーチととうめい度の高
 い深く青くすぎとおった海はとってもキレイだった
 ね！ザバーンッと勢いのある波に乗ってボディサー
 フィンをしたり、シュノーケルをしたり、ビーチコー
 ミングでかいがらやシーグラスを探したり、、、♪
 ごんちゃんをうめたり!?

はまあそび



